

防火対象物概要書

平成 年 月 日

防火対象物 名称・所在地	②					TEL
建築主 住所氏名	③					TEL
設計者又は工事 管理者住所氏名	④					TEL
用途地域	⑤		防火地域	⑥ 防火・準防火・指定なし		
建築類別	⑦ 新築・増築・改築		敷地面積	⑧ m ²		
建物用途	⑨		令別表第1	() 項 ⑩ 特定・非特定		
建築物	⑪ 耐火建築物 ・ 準耐火建築物 ・ その他の建築物					
構造	⑫ 造 (耐火構造・準耐火構造・防火構造・その他)					
内装制限	有 (⑬) ・ 無		防災製品	有 (⑭) ・ 無		
令8条区画	有 (⑮) ・ 無		屋根	⑯		
外壁	⑰		軒裏	⑱		
最高の高さ	⑲ m		最高の軒高	⑳ m		
階層	地下	階	⑳	地上	階	建築面積
	申請床面積	既存床面積	床面積合計	普通階・無窓階	備考	
階	m ²	m ²	m ²	普通階・無窓階		
階	m ²	m ²	m ²	普通階・無窓階		
階	m ²	m ²	㉓ m ²	普通階・無窓階		
階	m ²	m ²	m ²	普通階・無窓階		
階	m ²	m ²	m ²	普通階・無窓階		
階	m ²	m ²	m ²	普通階・無窓階		
階	m ²	m ²	m ²	普通階・無窓階		
合計	m ²	m ²	m ²	收容人員	㉔ 名	

備考

- この用紙は防火対象物使用開始届に添付して提出してください。
- 内装制限の欄には、内装を不燃化したもの（壁及び天井の仕上げを難燃材料以上で仕上げたもの）には、有に○印をその他のものは無に○印をつける。
- 令8条区画とは、消防法施行令第8条による区画をいう。
- 普通階・無窓階の欄は、消防法施行規則第5条の2をもとに記入すること。
- 收容人員は、消防法施行規則第1条の3により算定し記入すること。

消防用設備等の設置届出

<input type="checkbox"/> 消 火 器 具	<input type="checkbox"/> 避 難 器 具
<input type="checkbox"/> 屋 内 消 火 栓 設 備	<input type="checkbox"/> 誘 導 灯 ・ 標 識
<input type="checkbox"/> ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	<input type="checkbox"/> 消 防 用 水
<input type="checkbox"/> 設 備	<input type="checkbox"/> 排 煙 設 備
<input type="checkbox"/> 屋 外 消 火 栓 設 備	<input type="checkbox"/> 連 結 散 水 設 備
<input type="checkbox"/> 動 力 消 防 ポ ン プ 設 備	<input type="checkbox"/> 連 結 送 水 管
<input type="checkbox"/> 自 動 火 災 報 知 設 備	<input type="checkbox"/> 非 常 コ ン セ ン ト 設 備
<input type="checkbox"/> 漏 電 火 災 警 報 器	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> 非 常 警 報 設 備	<input type="checkbox"/>

吉川松伏消防組合火災予防条例による届出



<input type="checkbox"/> 炉	<input type="checkbox"/> 火花を生ずる設備
<input type="checkbox"/> 厨房設備	<input type="checkbox"/> 放電加工機
<input type="checkbox"/> 温風暖房機	<input type="checkbox"/> 変電設備
<input type="checkbox"/> ボイラー	<input type="checkbox"/> 発電設備（燃料電池含）
<input type="checkbox"/> 給湯湯沸設備	<input type="checkbox"/> 蓄電池設備
<input type="checkbox"/> 乾燥設備	<input type="checkbox"/> ネオン管灯設備
<input type="checkbox"/> サウナ設備	<input type="checkbox"/> 少量危険物または指定可燃物
<input type="checkbox"/> ヒートポンプ冷暖房設備	<input type="checkbox"/>

その他の届出

<input type="checkbox"/> 圧縮アセチレンガス等	<input type="checkbox"/> 特例承認・緩和規定届出
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

消防本部予防課からの連絡事項

※ 使用開始後、許可なく増改築又は、構造等の仕様を変更した場合は、上記の特例承認・緩和規定等を取り消し消防用設備を設置していただきます。

※ 建物の使用形態を変更する場合には事前に消防本部予防課と協議を行ってください。
（（例）倉庫→店舗 事務所→飲食店 など）

※ 消防用設備等の点検を6ヶ月ごとに行い定期的に消防本部予防課に届出を行ってください。
（特定防火対象物→1年ごと 非特定防火対象物→3年ごと）

【防火対象物概要書記入要領】

- ① 「届出日」欄は、届出書提出日を記入する。
- ② 「防火対象物名称・所在地」欄は、当該防火対象物の所在地・名称及び電話番号を記入する。
- ③ 「建築主住所・氏名」欄は、当該防火対象物の建築主の住所・氏名及び電話番号を記入する。
建築主が法人の場合は事業所の所在地・名称・電話番号、代表者の職・氏名を記入する。
- ④ 「設計者又は工事管理者住所氏名」欄は、当該防火対象物の設計者又は工事管理者の住所・氏名及び電話番号を記入する。設計者又は工事管理者が法人の場合は事業所の所在地・名称・電話番号、代表者の職・氏名を記入する。
- ⑤ 「用途地域」欄は、地方都市計画図等により記入する。
- ⑥ 「防火地域」欄は、地方都市計画図等により該当しない部分を二重線で消す。
- ⑦ 「建築類別」欄は、該当しない部分を二重線で消す。
- ⑧ 「敷地面積」欄は、当該防火対象物の存する敷地の面積を記入する。
- ⑨ 「建物用途」欄は、当該防火対象物の用途を記入する。
- ⑩ 「令別表第1」欄は、政令別表第1に掲げる項の区分を記入し、特定及び非特定の該当する部分を○で囲む。
- ⑪ 「建築物」欄は、該当する部分を○で囲む。
- ⑫ 「構造」欄は、構造を記入し、該当する部分を○で囲む。
例) 鉄筋コンクリート造(耐火構造・準耐火構造・防火構造・その他)
- ⑬ 「内装制限」欄は、内装不燃化の有無を○で囲み、不燃化した箇所及び内装材料を記入する。
例) ○有(壁及び天井を準不燃)・無
- ⑭ 「防災製品」欄は、防災製品使用の有無を○で囲み、使用している部分を記入する。
例) ○有(カーテン及びじゅうたん)・無
- ⑮ 「令8条区画」欄は、区画の有無を○で囲み、区画されている部分を記入する。
例) ○有(2階部分事務所と倉庫間)・無
- ⑯ 「屋根」欄は、使用する屋根材を記入する。
- ⑰ 「外壁」欄は、使用する外壁材を記入する。
- ⑱ 「軒裏」欄は、使用する軒裏材を記入する。
- ⑲ 「最高の高さ」欄は、当該防火対象物の最高の高さを記入する。
- ⑳ 「最高の軒高」欄は、当該防火対象物の最高の軒高を記入する。
- ㉑ 「階層」欄は、当該防火対象物の階層状況を記入する。
- ㉒ 「建築面積」欄は、当該防火対象物の建築面積を記入する。
- ㉓ 「建物概要」欄は、当該防火対象物の各階の床面積及び無窓階の有無を記入し、増築の場合は申請及び既存それぞれの床面積を記入する。また、令8区画に該当している場合は別々に記入し備考にその旨を記入する。

例) 増築の場合

	申請床面積	既存床面積	床面積合計	普通階・無窓階	備考
1階	230㎡	560㎡	790㎡	普通階・無窓階	事務所の増築
階	㎡	㎡	㎡	普通階・無窓階	

例) 令8区画がある場合

	申請床面積	既存床面積	床面積合計	普通階・無窓階	備考
1階	350㎡	㎡	350㎡	普通階・無窓階	令8(事務所)
1階	250㎡	㎡	250㎡	普通階・無窓階	令8(倉庫)

- ㉔ 「収容人員」欄は、省令第1条の3に掲げる算定方法で算定した防火対象物全体の収容人員を記入する。
- ㉕ 「消防用設備等の設置届出、吉川松伏消防組合火災予防条例による届出、その他の届出」欄は、それぞれ該当する部分に○を記入する。

* この書類は、延べ面積300㎡以上の防火対象物がある場合に提出すること。また、該当する防火対象物が複数ある場合はそれぞれ作成して届出すること。